全自動錠剤分包機











分包紙の交換(PROUDの場合)

1 下部扉を開く

 [消音]をタッチしてアラームを止めてください。
 ②自動的に分包紙がカットされますので、 排出されたあと下部扉を開いてください。





2 包装部を開く

①包装台の取っ手を持って、手前に引き出してください。
 ②指で右に押すと、包装台がロックされます。



3 新しい分包紙をセットする

空紙管(樹脂管)を抜いたあと、 新しい分包紙をセットしてください。 セットする際は、リングの金属部分が 紙管軸の奥側にくるようにして、 「カチッ」と音がするまで差し込んで ください。



4 ヒーターローラーを開く

ヒーターローラー開放レバーを「OPEN」方向に
 倒します。レバーを倒すと、フックが外れ、
 ヒーターローラーが開きます。
 ヒーターローラーに残っている分包紙を
 取り除きます。





ヒーターローラーの表面は高温になりますので、火傷・指詰めに 注意してください。

5 分包紙を通す

分包紙を通すときは、必ず分包紙通し番号①から順番に分包紙を 通してください。



 ペーパーエンドセンサの間に 分包紙が通っていることを 確認してください。



②ペーパーエンドセンサ・

ペーパーガイドピンと⑥ガイドピンの 間に分包紙が通っていることを 確認してください。



6 クリーニングリーダーを通す

クリーニングリーダーを開きます。





先頭から約 300mm はクリーニングリーダーがシールされている状態になっていますので開くことはできません。

紙ガイドを包み込むようにクリーニングリーダー部分を開いて通します。 ヒーターローラーに通します。



◇ クリーニングリーダーとは?

ヒーターローラーに付着したのりは、分包紙が詰まる原因となります。 それを防ぐため、分包紙交換時にクリーニングリーダーでヒーター ローラーに付着したのりを取り除きます。

ヒーターローラーを閉じる 7

レバーを持ち、フックを掛けます。 レバーを閉じます。



8 クリーニングリーダーを紙送りする

 [正転]を押して、クリーニングリーダー 部分を紙送りします。
 ※クリーニングリーダー部分が全て紙送り するまで、[正転]を押し続けてください。



②分包紙部分がヒーターローラーを通り抜けたあと、[エンドカッター] を押して分包紙をカットします。

カットされた分包紙を取り除きます。分包紙が正しく通っているかを 確認してください。



<u>∧</u>注意

[エンドカッター]を押すと、コンベアも動作しますので、 カットした分包紙がコンベアに送られないように注意してください。

9 包装台を元に戻す

①コンベアユニット用の取っ手を持って、そのまま押し込みます。
 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

②包装部開放レバーを持って、そのまま押し込みます。「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



③包装台のロックを外してください。

④取っ手を持ち、包装台を元に戻してください。

「カチッ」と音がするまで、奥に押し込んでください。 分包機本体に電源が入っているとき、包装台を元に戻すと、「ピピッ」と 音がなります。



10 下部扉を閉じる

①下部扉を閉じてください。
 ② [再開] をタッチしてください。分包を再開します。



インクリボンの交換(PROUD の場合)

1 下部扉を開く

[消音]をタッチしてアラームを止めてください。
 ②下部扉を開いてください。
 ※払い出しされた分包品により、下部扉が開けにくい場合は、[分包紙カッター]を押してください。

(2)



2 包装部を開く

①包装台の取っ手を持って、手前に引き出してください。②指で右に押すと、包装台がロックされます。



包装台は必ずロックしてください。ロックしていない状態で取り扱い すると、包装台が動き、けがをする恐れがあります。

③包装部開放レバーを手前に引き、ロックを外してそのまま引き出します。



3 インクリボンカセットを取り外す

カセットケースの溝2箇所を掴んで取り外します。



💫 こんなときは

分包(印字)一時停止中に包装部を引き出しても、プリンタヘッドが開いていません。プリンタヘッドを開く場合は、[正転]を押して、 プリンタヘッドが開くことを確認してください。







インクリボンを交換する際は、必ず机や台などの水平な場所に置いて 作業をおこなってください。

①カセットケースA側の取り外しロック解除ボタンを奥側に 押し込みます。

②カセットケースAを上に持ち上げて、取り外します。 ③使用済みのインクリボンとリボン軸を取り外します。





使用済みのリボン軸は、次のインクリボン 交換時に再利用しますので、廃棄しないで ください。



④再利用するリボン軸からリボン固定アダプタを取り外してください。 リボン止めシールが外れないように注意しながら、リボン固定 アダプタを手前に引いて取り外します。



5 インクリボンを取り付ける

 ①新しいインクリボンのリボン止めシールを 剥がします。

リボン止めシールは完全に剥がさないで ください。剥がしてしまうとインク リボンからリボン固定アダプタが外れて



しまいます。

(1)

②新しいインクリボンのリボン固定アダプタを、巻き取り側のリボン軸の 矢印にシールの向きを合わせ、リボン固定アダプタをリボン軸の 差し込み口に入れます。

※リボン軸は先程、回収したものを再利用します。

③リボン固定アダプタを「カチッ」と音が鳴るまで、リボン軸に 押し込みます。



④カセットケース B にインクリボンを取り付けます。新しいインクリボン を、「新リボン NEW RIBBON」マーク側に入れてください。



⑤インクリボンの通しかたが、間違っていないか確認してください。



⑥カセットケース B の穴にあわせて、カセットケース A を取り付けます。 ※「カチッ」と音が鳴るまでカセットケース A を押し込みます。



6 インクリボンカセットを取り付ける

インクリボンをリボンガイドの 左側に通して取り付けます。 取り付け後、しっかりと固定されて いることを確認してください。

リボンガイド -



インクリボンをリボンガイドの _ 左側に通す

7 包装台を元に戻す

①包装部開放レバーを持って、そのまま押し込みます。
 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



②包装台のロックを外してください。

③取っ手を持ち、包装台を元に戻してください。 「カチッ」と音がするまで、奥に押し込んでください。 分包機本体に電源が入っているとき、包装台を元に戻すと、「ピピッ」と 音がなります。



8 下部扉を閉じる

①下部扉を閉じてください。
 ② [再開] をタッチしてください。分包を再開します。



分包紙の交換(PROUD COLORの場合)

1 下部扉を開く

 [消音]をタッチしてアラームを止めてください。
 ②自動的に分包紙がカットされますので、 排出されたあと下部扉を開いてください。





2 包装部を開く

①包装台の取っ手を持って、手前に引き出してください。
②指で右に押すと、包装台がロックされます。





包装台は必ずロックしてください。ロックしていない状態で取り扱い すると、包装台が動き、けがをする恐れがあります。

③包装部開放レバーを手前に引き、ロックを外してそのまま引き出します。 ④コンベアユニットのロック解除フックを押さえて、ロックを解除し、



包装部を開くときは、物などがぶつからないようにしてください。

3 新しい分包紙をセットする

空紙管(樹脂管)を抜いたあと、 新しい分包紙をセットしてください。 セットする際は、リングの金属部分が 紙管軸の奥側にくるようにして、 「カチッ」と音がするまで差し込んで ください。

※インクジェット専用の分包紙を必ず お使いください。



4 ヒーターローラーを開く



5 分包紙を通す

分包紙を通すときは、必ず分包紙通し番号①から順番に分包紙を 通してください。



 ペーパーエンドセンサの間に 分包紙が通っていることを確認 してください。



⑧ガイド上のローラーに分包紙が 通っていることを確認してください。



6 クリーニングリーダーを通す

クリーニングリーダーを開きます。





先頭から約 300mm はクリーニングリーダーがシールされている状態になっていますので開くことはできません。

紙ガイドを包み込むようにクリーニングリーダー部分を開いて通します。 ヒーターローラーに通します。



・ クリーニングリーダーとは?

ヒーターローラーに付着したのりは、分包紙が詰まる原因となります。 それを防ぐため、分包紙交換時にクリーニングリーダーでヒーター ローラーに付着したのりを取り除きます。

ヒーターローラーを閉じる 7

レバーを持ち、フックを掛けます。 レバーを閉じます。

are particular and the particula

8 クリーニングリーダーを紙送りする

 [正転]を押して、クリーニングリーダー 部分を紙送りします。
 ※クリーニングリーダー部分が全て紙送り するまで、[正転]を押し続けてください。



②分包紙部分がヒーターローラーを通り抜けたあと、[エンドカッター] を押して分包紙をカットします。

カットされた分包紙を取り除きます。分包紙が正しく通っているかを 確認してください。





[エンドカッター]を押すと、コンベアも動作しますので、 カットした分包紙がコンベアに送られないように注意してください。

9 包装台を元に戻す

①コンベアユニット用の取っ手を持って、そのまま押し込みます。
 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

②包装部開放レバーを持って、そのまま押し込みます。

「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



③包装台のロックを外してください。
 ④取っ手を持ち、包装台を元に戻してください。
 「カチッ」と音がするまで、奥に押し込んでください。

分包機本体に電源が入っているとき、包装台を元に戻すと、「ピピッ」と 音がなります。



10 下部扉を閉じる

①下部扉を閉じてください。
 ② [再開] をタッチしてください。分包を再開します。



インクの交換(PROUD COLORの場合)

1 下部扉を開く

[消音]をタッチしてアラームを止めてください。
 ②下部扉を開いてください。
 ※払い出しされた分包品により、下部扉が開けにくい場合は、[分包紙カッター]を押してください。

(2)



V T

3 インク切れのインクを取り出す

①インクタンクカバーを開きます。



②インクのロックを解除し、取り出します。





衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意して ください。

4 新しいインクを取付ける

①新しいインクを袋から取り出し、オレンジ色の保護キャップを 上に向けた状態で、インクを左右に 10 回程度振ります。



②オレンジ色の保護キャップを取り外します。

※指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外します。 ※取り外した保護キャップは、地域の条例や自治体の指示にしたがって 適切に廃棄してください。



2 包装部を開く

①包装台の取っ手を持って、手前に引き出してください。
②指で右に押すと、包装台がロックされます。



包装台は必ずロックしてください。ロックしていない状態で取り扱い すると、包装台が動き、けがをする恐れがあります。

③包装部開放レバーを手前に引き、ロックを外してそのまま引き出します。





エラーリスト

■エラーが発生した場合、対処方法に沿って操作をおこなってエラーを解除してください。

コード	エラー・ワーニング名	対処方法	
C00	紙詰まり	ビーターローラーに詰まった紙を取り除いてください。	
C02	紙切れ	新しい分包紙をセットしてください。	
C03	分包紙残量報知	分包紙残量が少なくなっています、新しい分包紙の準備をしてください。	
C04	縦板外れ	包装部が正しくセットされているか確認してください。	
C05	DTA ユニット外れ	DTA ユニットが正しく収納されているか確認してください。	
C06	プリンタインクリボン切れ	新しいインクリボンと交換してください。	
C07	リボン巻き取り	インクリボンカセットをセットし直してください。	
C08	カセット欠品	カセットの錠剤がなくなりました。薬品を補充してください。	
C09	カセット差込み	カセットが正しく挿入されていません。カセットをセットし直してください。	
C10	カセット識別		
C11	カセット装着誤り	カセットが正しくセットされているが唯認してくたさい。	
C13	プリンタヘッド	プリンタの位置を戻してください。	
C14 C55 C56	紙管軸セット	分包紙が紙管軸に正しくセットされているか確認してください。	
C15	プリンタレディ	分包紙およびリボンが正しくセットされているか確認してください。	
C16	DTA トレイなし	DTA トレイが正しくセットされているか確認してください。	
C17	リボルバー外れ	リボルバーユニットが正しくセットされているか確認してください。	
C18	リボンはずれ	インクリボンカセットが正しく装着されているか確認してください。	
C19	半錠欠品	半錠カセットの錠剤がなくなりました。薬品を補充してください。	
C20	錠剤汚れ検知	錠剤落下センサのお手入れをしてください。	
C21	カセット確認	カセット内、およびローターに薬品が詰まっていないか確認してください。	
C22	下部扉オープン	下部扉が開いています。下部扉を閉じてください。	
C23	コンベアつまり	コンベアの分包紙の紙詰まりを取り除いてください。	
C26	プリンタヘッド低温	プリンタヘッド温度が低いため、印字ができません。しばらくお待ちください。	
C28	スライドユニット外れ	スライドユニットを戻してください。	
C29	外輪シリンダ制限	外輪シリンダユニットを中央に戻してください。	
C30	内輪シリンダ制限	内輪シリンダユニットを中央に戻してください。	
C32	大ホッパー外れ	大ホッパーが正しく装着されているか確認してください。	
C33	スライドホッパー外れ	スライドホッパーが正しくセットされているかを確認してください。	
C34	カセット重複	重複しているカセットがないか確認してください。	
C47	粉取りユニット外れ	粉取りユニットが正しく装着されているか確認してください。	
C48	カウントセンサ汚れ	カウントセンサを清掃し、粉取りユニット内を確認してください。	
C51	インクリボン差込		
C52 C65	インクリボン確認	インクリボンカセットをセットし直してください。	
C53	インクリボン種類	処方内容に合った種類のインクリボンカセットがセットされているか確認してください。	
C54	分包紙種類	ご使用の分包紙と設定値が合っているか確認してください。	

コード	エラー・ワーニング名	対処方法	
C68	モーターベース清掃	モーターベースのセンサ部を清掃してください。	
C69	錠剤経路清掃	錠剤経路を清掃してください。	
C82	MB センサ清掃	モーターベースのセンサを清掃してください。「切離」で不使用になります。	
C83	MB センサ故障	セットしているカセットを他のモーターベースにセットしてください。 セット後、お買い上げの販売店までご連絡ください。	
C84	錠剤経路センサ清掃	Vマス、大ホッパー、リボルバー、最終ホッパーを清掃してください。	
C89	カウントカセット検知ワーニング	- カウントカセットが差し込まれています。カウントカセットを抜き取ってください。	
C90	カウントカセット検知ワーニング		
C91	カウントカセット識別ワーニング	カウントカセットの識別が変化しました。戻しをおこない再度カウントしてください。	
E00	ローラー定位置	ヒーターローラーに詰まった紙を取り除いてください。	
E01	ペラ定位置	ペラに詰まった薬品を取り除いてください。	
E02	ペラ開位置		
E03	ホッパーモータ定位置	ホッパーが正しくセットされているか確認してください。	
E06	カッター定位置	カッター部に分包紙などの詰まりがあれば取り除いてください。	
E69	LED 点灯	[再開] で解除できますが、トレイ LED が使用できません。再起動をおこなってください。	
E70	V マス	∨ マスユニット内に詰まった薬品を取り除いてください。	
E71	V マス検知		
E74	DTA トレイリトライ	DTA トレイ内に詰まった薬品を取り除いてください。	
E75	錠剤分割器送り		
E76	錠剤分割器右制限	空刻公司後がエリノムルトナやアレフトが売してノギナト	
E77	スライド板開位置		
E78	スライド板閉位置		
P01	インクジェットインク切れ	新しいインクをセットしてください。	
P16	インクジェットインク異常		
P25	インクジェットインクセンサ異常		
P02	インクジェットメンテナンスタンク	新しいメンテナンフタンクをセットしてください	
P17	インクジェットメンテナンス異常		
P03	インクジェット RTC バッテリー	プリンタのバッテリーをチェックしてください。	
P04	インクジェットインクタンクカバー	インクタンクのカバーを閉じてください。	
P05	インクジェットメンテナンス外れ	メンテナンスタンクを正しく取り付けてください。	
P06	インクジェットインクリフレッシュ	リフレッシュ(撹拌)をおこなうか、そのまま [再開] をタッチしてください。	
P07	インクジェット低温印字掠れ	このまま分包できますが、印字が掠れる恐れがあります。	
P11	インクジェット用紙サイズ	分包紙の通しかたが合っているか確認してください。	
P19	インクジェットアップデート	アップデートファイルが合っているか確認してください。	
P24	インクジェットインクリフレッシュ	リフレッシュ(撹拌)をおこなってください。	

▲ 注意

C68: モーターベース清掃、C69: 錠剤経路清掃、C82:MB センサ清掃、C84: 錠剤経路センサ清掃が発生した場合は、必ずワーニングが 発生している最中に清掃をおこなってください。清掃をせずにワーニングを解除した場合、次の起動時に再度ワーニングが発生します。

エラーリスト(つづき)

■下記のエラーが発生した場合は、本体の電源を入れ直してください。

コード	エラー・ワーニング名	
C49	半錠 MB 接続	
C50	トレイ接続	
E04	ヒーター温度不良	
E05	プリンタヘッド高温異常	
E11	ローラーアラーム	
E15	プリンタ基板	
E16	プリンタヘッド開位置	
E17 プリンタヘッド閉位置		
E20	リボルバ閉位置	
E21	リボルバ中間位置	
E30	スライド上段押し出し	
E31	スライド下段押し出し	
E32	スライド待機弁	
E47	カセット蓋ロック定位置	
E48	カセット蓋ロックロック位置	
E49	ローラー定位置異常	
E50	ローラーエンコーダ	
E51	カセット蓋ロックセンサ	
E61	外輪シリンダ送り	
E62	外輪シリンダタイムアウト	
E63	内輪シリンダ送り	
E64	内輪シリンダタイムアウト	
E72	DTA 開位置	
E73	DTA 閉位置	
E79	DTA 初期化	

コード	エラー・ワーニング名	
E80 DTA 分割器信号線		
E81	∨マス分割器信号線	
E82	スライド分割器信号線	
E83	カセット基板信号線	
E87	縱板付属基板通信	
E91	EEPROM 書き込み	
E92	カセットUT間通信	
E93	内部通信パリティ	
E95	フィル重複	
E96	内部通信異常	
E98	フィル ID 異常	
E99	EEPROM 接続	
F01~ F20	内部処理	
P10	インクジェットプリンタ通信	
P12	インクジェットエンコーダ	
P13	インクジェット搬送速度超過	
P14	インクジェット印字データ異常	
P15	インクジェット印字 ID 異常	
P18	インクジェットプリンタ機構	
P20	インクジェットプリンタヘッド異常	
P21	インクジェットフェイタル	
P22	インクジェットプリンタ	
P30	インクジェットデータ接続	
P31	インクジェットデータ送信	

■下記のエラーが発生した場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

コード	エラー・ワーニング名	
C24	PC バージョン	

 コード
 エラー・ワーニング名

 C25
 内部バージョン

エラーリスト (VC用)

■エラーが発生した場合、対処方法に沿って操作をおこなってエラーを解除してください。

コード	エラー・ワーニング名	対処方法	
59001100	EEP メモリ初期化エラー	復旧しない場合は電源を切り、しばらくしてから電源を 入れ直してください。	
59001200	EEP メモリアクセスエラー		
59001300	EEP メモリ書き込み不許可エラー		
59006100	RFID 書き込みエラー		
69006200	RFID 通信エラー		
89002100	ローター差込みワーニング(長さ定位置)		
89002200	ローター差込みワーニング(長さ位置移動)	─ 詞登台にローダーが止しくセットされているが唯認してくたさい。	
89002300	長さモータ定位置エラー		
89002400	ローターに詰まりがないか確認してください。 0 長さモータ位置移動エラー		
89003100	ローター差込みワーニング(幅定位置)	- 調整台にローターが正しくセットされているか確認してください。	
89003200	ローター差込みワーニング(幅位置移動)		
89003300	幅モータ定位置エラー		
89003400	幅モータ位置移動エラー	- ローターに詰まりかないか確認してくたさい。	
89004100	ローター差込みワーニング(高さ定位置)	- 調整台にローターが正しくセットされているか確認してください。	
89004200	ローター差込みワーニング(高さ位置移動)		
89004300	高さモータ定位置エラー	- ローターに詰まりがないか確認してださい。	
89004400	高さモータ位置移動エラー		
89005100	カセット差込みワーニング(定位置)	VC チェンジャーにカセットが正しくセットされているか	
89005200 カセット差込みワーニング(位置移動)		確認してください。	
89005300	ブラシモータ定位置エラー		
89005400 ブラシモータ位置移動エラー		- ローターのよび、刀ゼット内部に詰まりかない刀雑認してくたさい。 ┃ ┃	



2023年3月16日現在 QM23CPROUD-VCA